



小田原教会通信 No. 404

2026. 9. 13 発行

連絡先

キリスト兄弟団小田原教会

250-0854 神奈川県小田原市飯田岡 336

牧師 藤波 尚美

名誉牧師 藤波 勝正、藤波 喜久子

Tel. 0465-36-1128

銀のような神の約束

牧師 藤波 尚美

今月は大型連休があり、敬老の日、国民の休日、春分の日、の3連休にその前の土曜日と日曜日を入れると5連休となります。5月のゴールデンウィークに対して、シルバーウィークとも呼ばれます。今の祝日法の規定が変わらなければ、次の5連休は2032年です。

シルバーウィークという名前のもとになったゴールデンウィークの由来にはいくつかの説があるようですが、貴重な金や銀ということで特別感があります。聖書にも金や銀は登場します。興味深いことに、金と銀が一緒に出てくる場合、多くのところで「銀と金」、「銀や金」と、銀が先に出てきます。銀は、貴金属として装飾に使われるほか、通貨として用いられていたため、その影響でしょうか。

売買に用いられる場合、初期は貨幣ではなく、天秤で重さを量って用いられていました。創世記には地所を買う時に「商人の間で通用する銀 400 シェケル」を支払ったという記事

キリスト兄弟団小田原教会
牧師●藤波尚美
名誉牧師●藤波勝正・喜久子

《集会案内》

250-0854
神奈川県小田原市飯田岡336
Tel. 0465-36-1128

礼拝

日曜日午前10:30

夕拝

第3日曜日午後3:00

教会学校

日曜日午前9:00

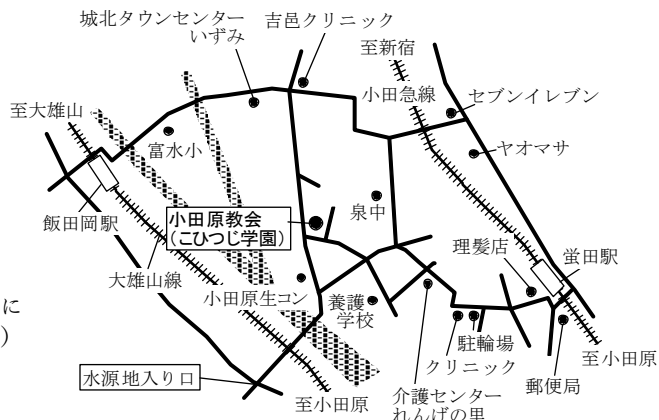
祈り会

水曜日午前10:00・
午後7:30

母子草会（家族・子育てに
ついて聖書から学びます）

金曜日午前11:00

※状況によって休止の可
能性がありますので、
お問い合わせください。



大雄山線飯田岡駅・小田急線蛭田駅より徒歩10分

※当教会は、キリスト教テレビ番組ライフ・ライン(テレビ神奈川日曜日午前8:30~9:00)、
キリスト教放送局FEBC(ラジオ放送AM1566kHz毎日夜9:30~10:45)を支援しています。

があり、銀が商人たちの間で共通して使われる通貨だったことが分かります。

やがて貨幣が用いられるようになります。聖書には銀貨のほか、金貨や銅貨も登場しますが、時に有名なのが、イエスの弟子の一人イスカリオテのユダがイエスを売った銀貨30枚でしょう。イスカリオテのユダは、ユダヤ教の当局者たちにイエスを引き渡す見返りに銀30枚を受け取っています。

このような装飾や通貨のほか、聖書では銀がたとえとしても用いられています。よく出てくるのが、銀の精錬のイメージです。「主のことばは 混じり気のないことば。土の炉で七度試され 純化された銀」(詩篇 12:6) ということばがあります。銀が高温で熱せられると、不純物が浮いてきますが、その不純物を職人が取り除き続けてできた純粋な銀のように、神のことばが純粋で真実なのだということです。今ご紹介したことばの前には、「苦しむ人が踏みにじられ 貧しい人が嘆くから 今 わたしは立ち上がる。わたしは彼を その求める救いに入れよう」(詩篇 12:5) とあります。つまり、神が苦しむ人を、嘆く人を助け、救うという約束が嘘偽りのない真実な約束なのだという意味で、精錬された純粋な銀のイメージが用いられているのです。

そのように銀のイメージで語られた、助けてくださるという約束は、今も、真実で変わることはない約束です。



ぶどうの木の家

子どもたちは主の贈りもの

日時 9月27日(日) 午後2時～3時半

場所 小田原教会礼拝堂

講師 笹川とも子(旭川栄光教会牧師)

大阪に生まれる。10代の時にクリスチャンとなり、宣教師になる夢をもつ。聖書学院卒業後は、愛知、茨城、大阪、北海道の教会に遣わされる。趣味は、フラワーアレンジメントと、定期的に図書館で絵本を10冊借りて来て、読むこと。不登校を経験した3人の子ども達も巣立ち、今は4歳と0歳の孫を持つ、新米おばあちゃんです。

長年、秋のランチョン、母子草会スペシャルとして、家庭や子育てにまつわるお話を講師から聞き、お食事やお茶で交流するひとときを持ってきましたが、「ぶどうの木の家」という名前で、日曜日の午後に行なっています。家族や子育てに関する楽しいお話を聞き、その後、お茶とお菓子でほんとに一息つきませんか。お子様もご一緒にどうぞ。



お申し込み・お問い合わせは小田原教会(0465-36-1128)まで